

福岡和白病院にて悪性腫瘍で 診察を受けられた患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはありませんのでご安心ください。またご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。

この研究は当院の臨床研究審査委員会の審査を経て、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究
当院の研究責任者（所属）	柴田 義宏（腫瘍内科・化学療法センター長）
本研究の目的	平成19年にがん対策基本法が制定され、がん診療均てん化の対策が多角的に打ち出されています。しかしながら、その対象である診療実態を継続的に検討するような体制は未整備です。原因の一つは、色々なデータが独立的に集積され活用されていないと考えられます。そこで本研究では、院内がん登録とDPCと呼ばれる診療データの一元管理を試み、がん医療の実態を把握するデータベースを構築するとともに、その活用法をすることを目的としています。
調査データ該当期間	2017年10月1日～2027年3月31日
研究方法	●調査の対象となる患者様 上記調査データ該当期間に当院で悪性腫瘍（がん）に対して治療を受けられた患者様 <電子カルテに記載のある診療情報> 性別、診断名、診断年月、初回診療方針、ステージ、入退院年月日、診療明細等
個人情報の取り扱い	研究に使用される上記データは、患者様を直接特定できる個人情報は削除し誰のデータかわからなくした（匿名化という）上で統計的処理を行います。研究成果は学会等で発表を予定しておりますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源	本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究代表者	国立がん研究センター がん対策情報センター がん臨床情報部 東 尚弘
お問い合わせ先	福岡和白病院 腫瘍内科 電話：092-608-0001（代表） 研究責任者：柴田 義宏